

# 市社協 ふじさわ

2015年9月号

vol.  
37

藤沢市社会福祉協議会(市社協)は社会福祉法に基づき、市民の皆さんの参加と協力によって、地域福祉の推進を図ることを目的とする民間の福祉団体です。



写真提供: 藤沢市街なみ景観課 ※「わがまちふじさわ景観ヘストデン」より

## 藤沢のみち「城稻荷の田園」(明治地区)

引地川沿いには昔懐かしい田園風景が広がります。  
土地改良事業の記念碑が残るほか、野鳥の姿を多く見ることがもできます。

- 平成26年度 事業報告……………2・3  
    決算報告……………2
- 地域の縁側の紹介……………4
- 共同募金運動……………5
- 赤十字運動月間結果報告……………5
- 市社協へのご寄付の紹介……………5
- 地区社会福祉協議会の紹介  
    長後地区……………6  
    御所見地区……………7
- ふれあい掲示板……………8

発行  
問い合わせ

 **社会福祉法人  
藤沢市社会福祉協議会**

〒251-8691 藤沢市鵜沼東1-1 玉半ビル3階  
電話 0466(50)3525 FAX 0466(26)6978  
E-mail: syakyo1@cityfujisawa.ne.jp  
<http://www.fujisawa-shakyo.jp/>



障がい福祉サービス事業

障害者総合支援法に基づいた、居宅介護及び生活介護等の障がい福祉サービスを実施した。

- 障がい者総合支援(居宅介護等)事業の実施(実利用者数 229人)
- 障がい者総合支援(生活介護)事業の実施(実利用者数 25人 延べ4,051人)

移動支援事業(藤沢市地域生活支援事業)

屋外での移動に困難がある障がい児者の外出及び、地域での自立生活や社会参加の支援を実施した。

- 移動支援事業(実利用者数 48人、派遣回数 延べ1,609回)

在宅福祉サービスセンター運営事業

各種公的制度の対象とならない、対象であっても適用に該当しない世帯への家事援助等サービス及び市公的在宅福祉事業を実施した。

- 自主事業(ホームヘルプ)の実施(実利用者数 32人)
- 公的介護事業(ホームヘルプ)の実施(実利用者数 21人)
- 緊急通報システム事業の実施(実利用者数 775人)
- 在宅福祉サービスセンター管理運営事業

老人福祉センター運営事業

指定管理者として、3センター(やすらぎ荘/湘南なぎさ荘/こぶし荘)の施設維持管理をおこなうとともに各種事業を実施した。(延べ利用者数 301,296人)

- 地域団体との交流及び地産地消を目的としたミニマルシェア事業の実施

- 高齢者の閉じこもり防止と地球環境保護を目的としたクールシェア・ウォームシェア事業の実施
- 健康づくりや身体機能の維持・向上、生きがいづくりのための講座開催(600回)
- 医師・保健師等の健康相談(25,957人)
- 風呂、運動浴室の利用者数(136,651人)
- 介護予防事業の実施(48回)

ふれあいセンター事業

障がい者の社会参加を促進し自立更生の援助、障がい者の地域との交流を深めるため次の事業を実施した。

- 障がい児者の一時預かりホーム運営事業(延べ利用者数 604人)
- 地域活動ホーム運営事業(年間延べ利用者数 348人)
- 障がい者等の就労支援(藤沢市斎場売店を運営)
- ふれあいセンター管理業務

地域包括支援センター運営事業

要支援1・2及び生活機能向上支援事業対象者への介護予防事業、高齢者への総合支援、権利擁護、包括的・継続的ケアマネジメント事業を実施した。

- 村岡地域包括支援センターの運営(介護予防ケアプラン実利用者数 356人)
- 介護予防推進事業(実利用者数 32人)

高齢者給食サービス事業

食事の支度の困難な65歳以上の高齢者に食事の配達とともに、安心確認をするサービスを実施し、安心で健康的な生活を支援した。

- 高齢者給食サービス事業(延べ配食数 28,436食)

寄付金の状況

市社協が進める事業のために個人・団体から寄付金が寄せられた。

- 一般寄付金(48件)
- 善意銀行寄付金(指定寄付 3件)
- 寄付物品(10件)

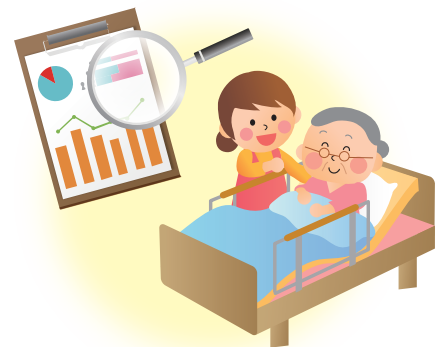
会の運営

自主財源確保のため会員の拡充に努め、組織運営のために理事会・評議員会等を開催した。

- 正会員 620人 891,000円
- 賛助会員 90人 376,000円
- 地区社協負担金 14地区 850,000円
- 理事会(理事会6回)・評議員会(評議員会4回)

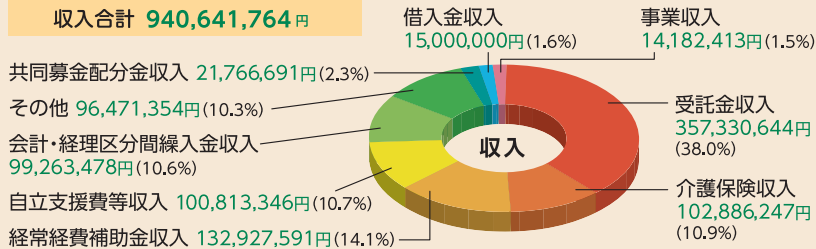
団体業務

- 日本赤十字社神奈川県支部藤沢市地区
- 神奈川県日赤紺綬有功会藤沢支会
- 神奈川県共同募金会藤沢市支会
- 藤沢市遺族会
- 藤沢市更生保護女性会
- 藤沢市各地区社会福祉協議会連絡協議会
- 藤沢市障がい者共同受注促進協議会

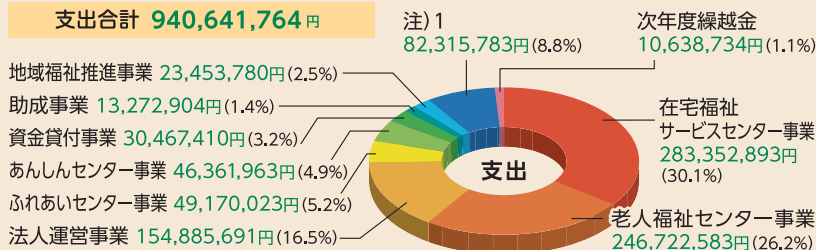


一般会計

収入合計 940,641,764円



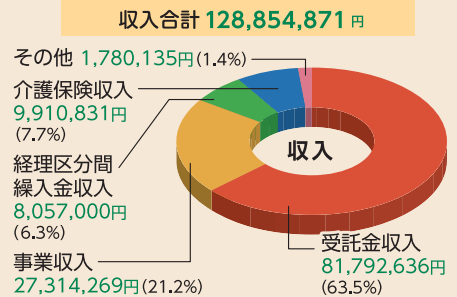
支出合計 940,641,764円



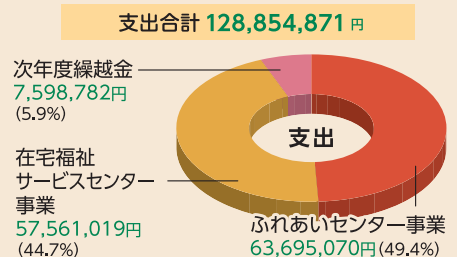
注)1: 企画・広報事業 / 部会・委員会事業 / ボランティアセンター運営事業 / 基金運営事業

特別会計

収入合計 128,854,871円



支出合計 128,854,871円



# 平成26年度 事業報告・決算報告

昨年度、市社協では

- ① 地域福祉事業の推進 ② 地域福祉権利擁護の推進 ③ 障がい福祉サービス事業・在宅福祉事業への取り組み  
④ いきいきシニアセンター(藤沢市老人福祉センター)の運営 ⑤ 次期地域福祉活動計画策定について  
の5点を重点目標として、事業活動を展開してまいりました

## 企画・広報事業

地域福祉事業への理解と参加・協力を求めるため、次の啓発事業を実施した。

- 「市社協ふじさわ」の発行(年3回、8000部/1回)
- 第46回藤沢市社会福祉大会の実施(194人参加)
- ともしび運動推進事業「障がい者週間キャンペーン」の実施(12月3日～12月9日)
- 災害ボランティア推進事業(第1回 15人、第2回 19人)
- 次期地域福祉活動計画への取り組み

## 援護事業

生活困窮世帯等の福祉増進を図るため、各種援護事業を実施した。

- 行旅人援護事業(75人)
- 学童援護事業(23人)
- 交通遺児援護事業(激励金 5人、図書カード 12人)
- 年末たすけあい見舞金事業  
(夏期 155世帯、年末 166世帯 365人)
- 災害援護事業(火災見舞金 14件)
- 車椅子等の貸出  
(車椅子 92件、高齢者疑似体験セット 33件)

## 福祉人材養成事業

市内の福祉・介護人材の養成を図るため、社会福祉法人等と協働し次の事業を実施した。

- 介護職員初任者研修事業(21人)
- 福祉・介護人材の就業支援研修事業(9人)
- 家庭介護研修事業(18人)

## 福祉情報提供・福祉啓発事業

市民に対して福祉サービスや福祉情報の提供を行うとともに、地域福祉の増進につながると思われる事業に助成を行い、福祉意識の普及を図った。

- 市社協ホームページによる福祉情報の提供
- 地区社協等がおこなう地域交流事業等に対する助成(13団体、13事業)
- 地区社協の備品購入等の一時的な経費に対して助成(2団体、2事業)
- 各地区社協連絡協議会への支援
- 地区ボランティアセンター事業補助(新規10センター)

## 助成事業

地区社協やボランティアグループ等が進める地域福祉活動の振興を目的に各種助成事業を実施した。

- 地区社協への活動費の助成(14地区)
- 愛の輪福祉基金の助成(166件、203事業)

## ボランティアセンター運営事業

市民の福祉に対する理解と関心を高め、ボランティア活動への参加促進とボランティア活動を支援した。

- 相談事業
  - ・個人ボランティアの登録数287人、団体数133団体
  - ・ボランティアに関する相談件数 延べ2,358件
  - ・その他の相談件数 延べ369件
  - ・被災地支援に関する相談件数 延べ145件
  - ・来所者数 延べ1,299人
- ボランティア等養成事業(3事業)
- いきいきパートナー事業
- 福祉講演会(受講者数 69人)
- 地区ボランティアセンターとの情報交換と連携
- 福祉教室(2事業)
- ボランティア活動保険の加入手続き
- パンフレット作成等による広報活動

## 地域の縁側(交流スペース)モデル事業支援業務

専門職による地域の縁側の相談機能への支援や地域の関係機関と連携し、藤沢市と協働しながら活動を支援した。※詳細は4頁へ

- 市と協働での地域の縁側(交流スペース)モデル事業の実施に向け、地域情報の把握・分析や制度設計等の支援のほか、市が設置する検討会議等の事務局運営の支援を実施
- モデル事業として地域の縁側3カ所の開設と活動支援を実施
- 平成27年度第1期「基本型」実施団体の募集
- 地域の縁側を周知するため、地域団体への情報提供や申請に関する相談、支援等を実施

## 資金貸付事業

生活困窮世帯等に対して、生活の安定と経済的自立を図ることを目的に、各種資金の貸付を実施した。

- 総合支援資金の貸付  
(相談件数 延べ 270件、貸付件数 0件)
- 福祉資金の貸付  
(相談件数 延べ 905件、貸付件数 16件)
- 教育支援資金の貸付  
(相談件数 延べ 2,264件、貸付件数 60件)
- 不動産担保型生活資金の貸付  
(相談件数 延べ 214件、貸付件数 1件)

- 臨時特例つなぎ資金  
(相談件数 延べ 10件、貸付件数 0件)
- 小口資金の貸付(貸付件数 287件)
- 修学旅行費貸付事業(16校 69人)

## 居宅介護等事業

介護保険制度に基づいた居宅サービス計画(ケアプラン)の作成やホームヘルパーを派遣し、生活援助のサービスを実施した。

- 居宅介護支援事業の実施  
(実利用者数 118人)
- 介護予防ケアマネジメント事業  
(受託分 17人)
- 要介護認定訪問調査事業  
(調査件数 233件)
- 訪問介護事業の実施  
(延べ実利用者数 365人)

## 権利擁護事業(あんしんセンター事業)

判断の能力が不十分なため、日常生活に困っている方に、住み慣れた地域で安心して暮らせるよう支援を実施した。また、成年後見制度の利用が必要な方に、相談や利用の支援を実施した。

- 日常生活自立支援事業の実施  
(相談件数 2,189件、契約件数 53件)
- 成年後見制度の普及啓発  
成年後見制度ミニ学習会の開催  
(参加者数 86人)
- 成年後見制度シンポジウムの開催  
(参加者数 213人)
- 成年後見制度の利用支援  
(一般相談件数延べ 643件、専門相談件数延べ 86件)
- 地域関係機関との連携  
藤沢市権利擁護ネットワーク連絡会及び藤沢市における市民後見人に関する検討会の開催
- 法人後見業務  
(受任件数 3件、延べ受任件数 8件)
- 日常生活自立支援事業契約締結審査会・法人後見業務適正審査会の開催  
(開催回数 6回)



# お気軽にどうぞ「地域の縁側」

ご近所同士でおしゃべりしたり、散歩や買い物の途中でちょっと一休みしたり、学校帰りの子どもたちの遊び場になったり・・・「地域の縁側」は、昔ながらの「縁側」をイメージして、誰もが気軽に立ち寄れて、時には相談したりできるみんなの居場所です。小さなお子様からご高齢の方まで、年齢問わずどなたでもご利用いただけます。それぞれの場所で地域に根ざした特色ある運営を行なっていますので、ぜひお気軽にお立ち寄りください。

## 地域の縁側一覧

2015年4月から地域の縁側事業がスタートし、9月1日現在、市内に10カ所の地域の縁側が開設しています。



このロゴマーク&のぼりが  
目印です



### ① 長後あかり

🏠 藤沢市高倉650-56  
コーポカネワン1階  
☎ 0466-45-3024  
🕒 月・木 10～15時  
[運営主体] 特定非営利活動法人 ワークスコープ



### ② ちょこっと湘南台

🏠 藤沢市湘南台1-16-12  
コスモAOI 湘南台Ⅲ103号  
☎ 0466-54-7140  
🕒 月～金 10～15時  
[運営主体] 地域福祉交流事業ちょこっと湘南台運営委員会



### ③ わいわい善行

🏠 藤沢市善行1-26-5  
小山ビル1階  
☎ 0466-84-2422  
🕒 火・水・木 10～15時半  
[運営主体] 特定非営利活動法人 地域市民みんなでつくるわいわい善行



### ④ めくもり

🏠 藤沢市善行1-2-3  
☎ 0466-80-6081  
🕒 月～金 9～17時  
[運営主体] パートナーシップ善行



### ⑤ ヨロシクまるだい

🏠 藤沢市藤沢1049  
☎ 0466-28-4649  
🕒 月～金 10～16時  
土 12～16時  
[運営主体] 特定非営利活動法人 ぐるーぶ藤



### ⑥ ひだまり片瀬

🏠 藤沢市片瀬3-16-10  
香川ビル1階  
☎ 0466-28-3774  
🕒 月～金 10～15時  
[運営主体] 片瀬地区ボランティアセンター運営委員会



### ⑦ かるがも

🏠 藤沢市城南4-9-8  
☎ 0466-31-0755  
🕒 月～金 10～16時  
[運営主体] 社会福祉法人 いぎいき福祉会



### ⑩ ごしょみ元気

🏠 藤沢市用田569  
御所見愛児園1階  
☎ 0466-48-0896  
🕒 水 10～15時  
[運営主体] 社会福祉法人 一石会



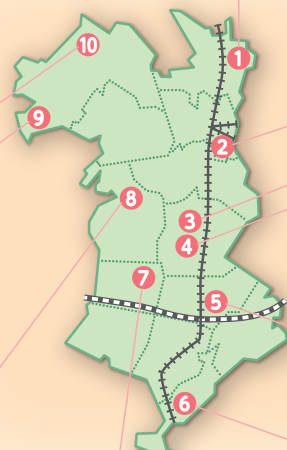
### ⑨ かわうそ

🏠 藤沢市瀬郷1003  
湘南希望の郷内  
本部棟  
☎ 0466-48-1500  
🕒 月・水・金 10～15時半  
[運営主体] 社会福祉法人 光友会



### ⑧ 交流スペース ほっと舎

🏠 藤沢市大庭5348-16  
高橋ビル202  
☎ 0466-54-9681  
🕒 週6(木休み)  
10～16時  
[運営主体] ワークス・コレクティブ「実結」



## 10月1日から、新たに3カ所の地域の縁側がスタートします！

運営主体・名称	住所	電話番号	開設日(予定)
辻堂地区ボランティアセンター「すこやか」	藤沢市辻堂元町4-17-23	0466-54-9528	月 12時半～16時半、水 9時半～14時
湘南大庭地区社会福祉協議会「たきのさわパラダイス」	藤沢市遠藤701-10 (滝の沢市民の家)	0466-87-1111 (湘南大庭市民センター)	水・木・金 13時～17時
地域交流サロン「ゆい」	藤沢市本藤沢3-6-12	0466-81-8047	金 10時～15時

地域の縁側は、住民同士のつながりや絆を大切にしながら人の和を広げ、お互いの暮らしを協力して支え合う仕組みです。藤沢市社会福祉協議会では、専門職による地域の縁側の相談機能への支援や、地域の関係機関と連携したネットワークづくりなどを通じて、藤沢市と協働しながらその活動を支援していきます。







# 共同募金運動がはじまります！

共同募金運動は、都道府県ごとの地域福祉の推進を図るために、お年寄りや障がいのある方、子どもたちの福祉などを支援するための活動を資金面で支援することを目的としています。

## 赤い羽根共同募金運動

神奈川県内の福祉施設・団体で、福祉車両・送迎車両の購入、施設整備の費用や在宅福祉サービス実施のための事業費等に使われます。



「ありがとう」メッセージ

藤沢食事サービス W.Co クックふじさわ

赤い羽根共同募金の配分金をいただきありがとうございます。"作る・届ける・ケアする"のコンセプトで地域を支えるきめ細やかな食事サービスを実践してまいります。



「たーすけくん・あいちゃん」缶バッジ作成!!



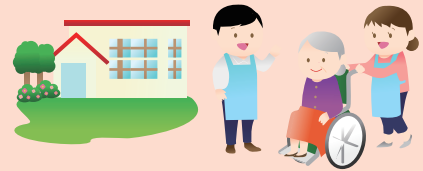
たーすけくん・あいちゃん

市社協の窓口をはじめ、藤沢市内のいきいきシニアセンター(やすらぎ荘・湘南なぎさ荘・こぶし荘)で募金していただいた方には、「市社協×赤い羽根」の特製缶バッジを差しあげます。10月1日からはじまります街頭募金でもいくつかご用意しております！ぜひ身近なところでご協力をお願いします。  
※缶バッジは数に限りがございます(なくなり次第終了)



## 年末たすけあい運動

藤沢市内における援助を必要とする方の生活や、地域福祉を支えるボランティア団体等の活動を支援するために使われます。



## 赤十字運動月間結果報告 (平成27年7月31日 現在)

5月に実施した赤十字運動月間では、皆さまからたくさんのご協力をいただき誠にありがとうございました。

戸別	20,863,895円
個人 4人	65,500円
法人 1件	100,000円

平成27年 4月1日  
平成27年 7月31日

## あたたかいご寄付をありがとうございました

社会福祉のために **11,973,171円**

寄付物品

- ▶ みどり四葉の会 黒崎 洋子
- ▶ 金井 芳
- ▶ ひろみち会 中澤 訓子
- ▶ 戸大建設工業 株式会社
- ▶ JAさがみ さわやか倶楽部 藤沢地区
- ▶ 上山 侃
- ▶ 匿名(6件)

- ▶ 株式会社 湘南リビング新聞社 代表取締役社長 十日市 克美
- ..... QUOカード

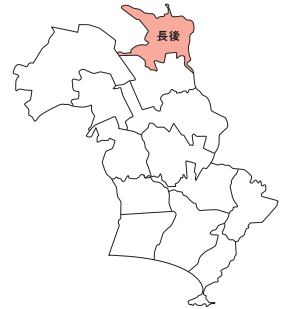
# 地区社会福祉協議会の紹介 シリーズ 第 7 回

## 長後地区社会福祉協議会

会 長 安田 宗弘  
 事務局 長後市民センター  
 T E L 0466-44-1622  
 設立年月 昭和33年7月

地域情報 (2015年8月1日現在)

人口	32,813人
世帯数	14,139世帯
65歳以上	8,483人
高齢化率	25.37%
ひとり暮らし高齢者	1,019人



長後地区は、藤沢市の北に位置し、大和市、綾瀬市と横浜市に隣接し、地区の東側に境川、西側に引地川が流れ、富士山や大山をバックに緑豊かな自然と穏やかな風土に恵まれ、果実(梨・葡萄)や地場野菜の栽培が盛んで、葡萄の新品種「藤稔(ふじみのり)」が生まれた地でもあります。また、古代米「黒米」の栽培も行われ、黒米を利用したサブレやうどんを味わうことができます。

長後地区社会福祉協議会は、昭和30年4月頃から活動を開始し、他団体との連携を図り相互協力により地域福祉活動を活発に推進し、今日に至っています。

当地区社協は、年間計画事業を5部会(総務・老人・老人給食・障がい・青少年)により、各事業の準備から実施までを行っております。

老人部会では、毎年3月に65歳以上の方をお招きして、世代間交流を兼ねた「おとしよりのつどい」を開催し、地元の長後小学校と富士見台小学校の3年生に隔年で参加していただき、合唱とリコーダー演奏のほか、プロの歌手の演奏や参加者による踊りもあります。また、独居老人の方を対象に「おたのしみ会」を年6回開催、秋には「健康講座」を開催し、体力づくりを行っています。今年は、「65歳からの元気体操」を週1回全12回シリーズで行い、秋には、続編で「ロコモ体操」を企画中です。

老人給食部会では、65歳以上のひとり暮らしの老人世帯の安否確認を兼ねた食事(夕食)の配食サービスをボランティアの協力により月2回行っています。また、独居老人の方をお招きして「おたのしみ昼食会」を年4回開催し、参加者から大変好評をいただいております。

障がい部会では、障がい者の料理教室「にこにこクッキング」を年5回開催。夏には、一泊二日の「八ヶ岳野外体験教室」を行い、参加者から大変喜ばれております。

青少年部会では、夏休みに、母子・父子家庭親子の「日帰りバス旅行」を開催しております。また、秋には、「親子ふれあいもちつき大会」を行い、多くの子ども達の参加があり盛況です。

長後地区は、少子高齢化が進み高齢化率が25%を超えております。当地区社協は、これからも地域福祉の向上のため事業を推進してまいります。



おとしよりのつどい



元気体操

### 会長のいち押し

「長後まつり」は毎年5月に長後公園で開催しており、当地区社協も参加。有名人やタレント出演で賑わいます。今年は「ねば〜る君」や各地のゆるキャラも登場し、大盛況でした。是非必見!





藤沢市には地域住民が組織する、14の地区社会福祉協議会があります。みなさまに最も身近な社協(地区社協)として、それぞれの地域特性に合わせた地域福祉に取り組んでいます。第7回目の今回は、長後地区社協と御所見地区社協をご紹介します。

## 御所見地区社会福祉協議会

会 長 和田 満夫  
 事務局 御所見市民センター  
 T E L 0466-48-1002  
 設立年月 昭和30年4月

### 地域情報(2015年8月1日現在)

人口	18,239人
世帯数	7,388世帯
65歳以上	5,020人
高齢化率	27.03%
ひとり暮らし高齢者	547人



御所見地区は、藤沢市北西部に位置し、西に目久尻川、南に小出川を市境として、中央部の小高い丘に位置する御所見中学校から見る大山・丹沢山系、そして富士山は、絶好のパノラマ景観が望める当地区自慢のひとつであります。

明治政府の養蚕振興策で、戦前までは養蚕が盛んに行われていましたが、戦後は肥沃な土壌と地理的環境を生かして、各種の園芸作物や畜産等、藤沢市を代表する農畜産業地域でもあります。

昭和30年、旧御所見村が藤沢市に合併し、社協はこの年に設立され、今年で60年を迎えました。

旧高座郡の時代は、御所見村が中心に位置していたことから、郡域の各種文化交流が盛んに行われていました。当地区はこの伝統を残しつつも、時流に沿った各種事業を実施しています。

特に高齢化率は27%と市内では3番目に高く、お年寄りに対する支援にはもっと力を入れていかなければならないと思っています。

そのためには、民生委員の協力なくして進めることはできません。

5月には65歳以上の一人暮らしの方を招いて、「ふれあい昼食会」を開催しました。

6月には特別講演会を開催し、今年は戦後70年の節目、鶴沼地区社協の北島会長をお招きし、ご自身の戦争体験談「鹿児島県 知覧から見た平和」と題して、戦地に散った特攻兵士の想いや、平和の尊さについてお話をしていただきました。当日は地元内外含めホール一杯の140名、多くの来場者がありました。

7月は恒例の福祉チャリティ「御所見夏まつり」で盛り上がりました。毎年地元名士から多くの寄付金が寄せられ、この一部は福祉事業の財源に充てられています。

9月には「敬老会」が開催されますが、参加者も年々増え、会場がほぼ満杯に近い状況にあり、今後参加者の範囲や開催方法等、課題になっています。

毎年11月には、保健・福祉に係る講演会を開催し、別に組織する「御所見地区保健福祉ネットワーク連絡協議会」(会長:地区社協会長)と共催で実施しています。

その他「文化祭」やレクリエーション等、地域のふれあい活動については、『郷土愛あふれる御所見』を各地域団体共通のテーマとして掲げ、取り組んでいます。



ふれあい昼食会



御所見夏まつり



### 会長のいち押し

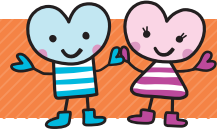
～小出川彼岸花～

開花期(9月下旬頃)には両岸3キロが紅の帯に染まり、今年も「小出川彼岸花まつり」(9/22)が開催されます。

たーすけくん・あいちゃん



# ふれあい掲示版 (順不同・敬称略)



## 皆さまのご来場をお待ちしております

### 第47回 藤沢市社会福祉大会

藤沢市社会福祉大会は、市との共催で社会福祉に功  
労のあった方々を表彰し感謝の意を表すると共に、地  
域福祉に関する講演等を行い「誰もが安心して暮らす  
ことのできる福祉のまちづくり」の実現を目的に開催  
されます。

日時 **11月13日(金) 13時30分**

会場 **藤沢市民会館 小ホール**

内容 **表彰式典・講演**

講師 **豊中市社会福祉協議会 勝部 麗子 氏**  
※NHKで放映されたドラマ「サイレント・プア」の  
モデルであり監修を務めた方。

### 第34回 ふれあいステージ

ふれあいステージは、市内の障がい者とボ  
ランティアとが一堂に会し、ふれあいの場を  
広げると共に、市民の皆さまに障がい者  
に対する理解をより一層深めていただくこと  
を目的としています。

日時 **12月19日(土)**

開場 **12時** 開演 **13時**

場所 **藤沢市民会館大ホール**

出演者 **KONISHIKI**  
藤ヶ岡中学校吹奏楽部 他



## 第3次「藤沢市地域福祉活動計画」を策定します!!

今年「地域福祉活動計画」の策定年度です。

地域福祉活動計画は、地域福祉の推進団体である藤沢市社会福祉協議会が中心となり、「藤沢市地域福祉計画2020」の方向性に基づき、住民主体の地域福祉を実現するために、地域住民や社会福祉関係機関などが相互に協力して策定する民間の活動・行動計画です。地域福祉活動計画の策定にあたっては、13地区それぞれのまちづくりの進捗状況を把握すると共に、地域住民や地域の活動団体が取り組んでいる活動に対して、市社協、地域福祉の関係団体及び行政に求められる支援の方策や、相互が連携・協力して取り組むべき具体的な活動を計画の中に反映していくこととなっています。皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

### 一人ひとりが主役 共に支えあい 安心して暮らせるまち ふじさわ

地域に関心を持ち、  
行動できる  
人材づくり

- ①地域福祉の普及・啓発
- ②ボランティアの育成
- ③地域福祉を支える人材の育成

お互いが見守り、  
支えあい、  
つながる地域づくり

- ①福祉団体等の活動促進
- ②活動の場・交流の場づくり
- ③課題を早期発見・早期対応できる地域づくり
- ④災害時の避難支援体制づくりの推進

誰もが安心して  
暮らせる  
しくみづくり

- ①相談支援ネットワークの拡充
- ②地域包括ケアシステムの構築
- ③福祉サービスを必要とする人への自立支援・生活支援

### 評議員変更のお知らせ

本協議会の評議員に変更がありました。新たに就任された方々は、次のとおりです。皆さま、よろしくお願いいたします。

- 岡本 政明 (藤沢西部地区社会福祉協議会)
- 小池 裕子 (六会地区社会福祉協議会)
- 和田 満夫 (御所見地区社会福祉協議会)
- 坂本 郷司 (藤沢市障がい者日中活動支援事業所連絡会)

〈任期:平成27年5月28日～平成29年3月17日まで〉

### 賛助会員の紹介 (平成27年4月1日～平成27年7月31日)

石原 祥士 関根 臣樹 深瀬 ミサ子 明月 忠純 松本 庸子 三上 照夫 松久 雅治 金子 徳江  
松本 豊子 久木田 洋一 服部 敏雄 川瀬 豊子 高村 富康 石井 明子 奈良 幸子 太田 伸治郎

NPO法人 シニアライフセラピー研究所  
藤沢市子育て支援W. COほっとすぺーす  
(福) 神奈川県聴覚障害者総合福祉協会

福祉クラブ生協W. Co彩生  
藤沢家事介護W. Coえんじょい  
福祉ボランティア・しおさい  
NPO法人 paw pads

NPO法人 樹ケアサポート  
合同会社 花束  
江の島ビーエフアイ株式会社  
NPO法人 W. Co. いっ歩

移動サービスW. Coらら・むーぶ藤沢  
藤沢食事サービスW・Coクックふじさわ  
藤沢西部地区福祉ネットワーク「きずな」

きたさん茶屋 北村耕二  
株式会社 東幸湘南営業所  
一般社団法人 藤沢市薬剤師会  
公益社団法人 藤沢市歯科医師会

【市社協賛助会員募集中】 申込方法: 挟み込みのゆうちょ銀行「払込取扱票」をご利用ください。

### マイナンバー制度が始まります!

社会保障・税番号(マイナンバー)制度は、住民票を有する全ての方に対して一人にひとつの12桁の番号を付与することにより、社会保障・税制度の効率性・透明性を高め、国民にとって利便性の高い公平・公正な社会を実現するための社会基盤(インフラ)です。2015年10月からは住民票に記載された住所宛にマイナンバーをお知らせする「通知カード」が順次発送され、2016年1月からは税務関係や社会保障関係の手続きにおいてマイナンバーの記載が求められるようになります。

### 民間事業者でもマイナンバー制度対応が必要です!

民間事業者においても、従業員等に係る税務関係や社会保障関係の手続きでマイナンバーを取り扱う必要があるため、適切な安全管理措置を講じるのに、組織としての対応が必要となります。マイナンバーの取り扱いについては、特定個人情報保護委員会からガイドラインが公表されていますので、参考にしてください。詳細は藤沢市、内閣官房及び特定個人情報保護委員会のホームページをご覧ください。

〈藤沢市HP〉 <http://www.city.fujisawa.kanagawa.jp/gyousei/information/mynumber.html>